

市議会だより

平成 18年 (2006年) 2月 1日 編集・金沢市議会事務局 発行・金沢市議会

金沢市広坂 1-1-1 ☎(076)220-2392

〈インターネットアドレス〉 <http://www.city.kanazawa.ishikawa.jp/gikai/menyu.htm>



ソリで遊ぶ子供たち (医王山スキー場)

平成17年 第4回市議会 定例会

安全、安心な暮らしを目指して

「登下校時における児童の安全確保を求める意見書」を可決

平成十七年の定例第四回市議会が、十二月五日から十六日までの十二日間開催されました。

初日の五日には山出市長から、給与改定等に伴う給与費の減額や市有施設等のアスベスト対策経費などを主な内容とする補正予算案のほか、児童相談所の開設に伴い、当分の間、児童の一時保護などの事務を具で実施するための「事務の委託について」など、議案十八件が提案され、市政の概況とともに説明が行われました。

この中で市長は、「国・地方の財政状況は極めて厳しく、財政再建が大きな課題となっているが、いかに環境が厳しくとも将来につながる施策の推進に積極的に取り組み、多様化する市民ニーズにきめ細かにこたえていかなければならぬ」と述べました。

十二日から十四日の三日間にわたる本会議では、十三人の議員が質疑や一般質問を活発に行い、十四日には継続審査とされていた平成十六年度の決算二件が認定されました。

また、翌十五日には、五つの常任委員会が開催され、議案の審査などが行われました。

最終日の十六日には、討論、採決が行われ、この日追加提案された人事案件を含め、市長提出の議案など各件は全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決、または諮問のとおり答申されました。また、議員提出の議案議案九件はすべて可決され、請願二件は不採択となりました。

議 会 日 誌	
10月12日	総務、都市整備常任委員会連合審査特別委員会
17日	総務常任委員会、企業会計決算審査特別委員会
24日	一般会計決算審査特別委員会
25日	都市交通活性化特別委員会
26日	観光とにぎわいつくり特別委員会
27日	教育課長常任委員会
28日	一般会計等決算審査特別委員会
11月1日	産業企業常任委員会
2日	都市整備常任委員会
4日	企業会計等決算審査特別委員会
14日	一般会計等決算審査特別委員会
16日	観光とにぎわいつくり特別委員会
18日	市民福祉常任委員会
18日	一般会計等決算審査特別委員会
21日	臨時第1回金沢市議会、総務常任委員会
28日	臨時第1回金沢市議会開会
12月5日	議案連動4回金沢市議会開催理由説明
	全員協議委員会
	議会運営委員会
6日	本会議【質疑・一般質問】、議会運営委員会
12日	本会議【質疑・一般質問】
13日	本会議【質疑・一般質問】
14日	議会運営委員会、観光とにぎわいつくり特別委員会、
15日	福祉防災委員会、議会運営委員会
16日	各市民間交流広域行政特別委員会
	本会議【討論・採決】
	定例第4回金沢市議会閉会

本会議の発言から

予算と暮らし

三位一体改革の評価は
【苗代明彦議員・かなざわ】

質問 三位一体改革については、連日、新聞紙上に「国対地方」の見出しが躍り、生活保護費や義務教育費が国庫負担などをめぐって激しい攻防が繰り広げられてきた。市長は、全国市長会会長として最前線で国との協議に当たってきたが、今回の決着をどう評価しているのか。

答弁 施設整備費に対する補助金が、収入届ける必要があり、市も無関係源移譲の対象となったことや、生活保護費国庫負担金の負担率の引き下げが見送られたことは評価している。しかし、義務教育費国庫負担金については、補助率カットという形で税源移譲が行われており、今こそ地方が結束し、頑張っていかなければならないと思っている。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

質問 国と地方の財政破綻は、住民不在の大規模公共事業を拡大し続けた失敗によるものである。本市においても、厳しい財政の中、引き継ぎ金沢港や駅武蔵北地区第三・第四工区などの都市整備を進めようとしているが、これら減築を打ち出している。金沢市でも「金沢市政改革実施計画」いわゆる集中改革プランの案が示され、平成二十一年度末までに五百五十人を削減することの発展や地域経済の振興、雇用の安定など面から必要不可欠な事業であると考えている。それと同時に、福祉、環境、教育などに関する施策についても、きめ細かな配慮を加えていくことは当然必要であり、双方の充実を心していく。(市長)

生かした趣のある建物で、一階には交流サロン、二階には五木寛之文庫三階の文芸フロアは景観花文字賞受賞者のコーナーが設けられている。文芸に親しみ、憩い語らう場として大きな期待が寄せられているが、開館を迎えた今、市長の思いと今後への期待を伺う。

答弁 五木寛之氏から貴重な資料を寄託してもらい、運営等についても全面的な指導をいただき、魅力的な空間になったと考えている。問題はこれから建物の使い方があり、新しい作家、詩人、歌人などが生まれ集立っていく場となるよう努力していきたい。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

質問 三位一体改革については、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

行政改革を進めるため トータルコスト方式の導入を 【山野之義議員・自民会派】

質問 現行の予算制度では、人件費と事業費を切り離して予算計上して食の実施を考えてはどうか。

答弁 本市の学校給食においては、多様な食材を通じ、栄養に偏りない豊かな食の体験をすることが、子供たちの将来の健康につながる大切なポイントの把握がますます必要になっていくと考えるがどうか。

質問 現行の予算制度では、人件費と事業費を切り離して予算計上して食の実施を考えてはどうか。

答弁 これまでもトータルコストを考えた予算編成に努めてきたが、さらには難しいと考えている。

質問 現行の予算制度では、人件費と事業費を切り離して予算計上して食の実施を考えてはどうか。

答弁 これまでもトータルコストを考えた予算編成に努めてきたが、さらには難しいと考えている。

質問 現行の予算制度では、人件費と事業費を切り離して予算計上して食の実施を考えてはどうか。

答弁 これまでもトータルコストを考えた予算編成に努めてきたが、さらには難しいと考えている。

質問 現行の予算制度では、人件費と事業費を切り離して予算計上して食の実施を考えてはどうか。

質問 現行の予算制度では、人件費と事業費を切り離して予算計上して食の実施を考えてはどうか。

市長の施政方針(要旨)

◇三位一体改革については、政府・与党の合意がなされ、3兆円の税源移譲が実現したことや、生活保護費国庫負担金の削減等が行われたことなどは一定の前進と評価している。残された課題の解決を平成19年度以降の第2期改革につなげていくとともに、地方自治体みずからが資質・能力を高め、主体性を確立できる体制を整えなければならぬ。本市においても、将来に向けたビジョンと戦略を明らかにすべく、今後10年間の指針となる次期基本計画の取りまどめを目指すほか、健全で強固な財政基盤を確立するため、中期財政計画の実践や職員定数の適正化等の行財政改革に、引き続き積極果敢に取り組んでいく。

◇企業立地については、建設・産業機械の国内トータルメーカーであるコマツが金沢港隣接地への工場進出を表明したことから、市としても、県と連携を図りながら港湾整備等に全力を傾け、関連下請企業の進出立地も視野に入れ、かたつ工業団地の造成計画を前倒しする。また、農業の振興については、新たな担い手のすそ野を広げることが不可欠であり、金沢農業大学校(仮称)の18年2月の開設を目指す。

◇抜本的な見直しが進む介護保険制度については、運営協議会において「次期長寿安心プラン」の骨子案がまとまった。今後、市民フォーラム等での意見を参考に、保険料改定を含めたプランの取りまどめを早急に行うとともに、市民の健康づくりの拠点となる金沢健康プラザ大手町が11月にオープンしたことから、これまで以上に介護予防に力を注いでいく。

◇マンション等における耐震強度偽装問題については、建築指導課内に相談窓口を設置し、過去5年間に確認を行った建築物の構造計算書を再検査するほか、今後建築される建築物についても中間検査の導入を検討するなど、国や県等と連携し適切に対処していく。

◇中学校学校選択制については、通学区域審議会からの答申を踏まえ、明年度からの導入が決定した。引き続き、生徒数の減少が懸念される山間部の中学校への支援策等の実施や、保護者等に対する十分な情報提供に努めるとともに、選択制の導入にふさわしい特色ある学校づくりを進めていく。



小学校での給食風景

教育と環境

完全米飯給食の実施を
【澤飯英樹議員・自民会派】

質問 平成十七年六月に食育基本法が成立し、「食」を通して伝統的な

質問 平成十七年六月に食育基本法が成立し、「食」を通して伝統的な

質問 平成十七年六月に食育基本法が成立し、「食」を通して伝統的な

生涯学習施設の再編充実を 【星沢和規議員・自民会派】

質問 本市には、生涯学習の基幹的施設として、長町研修館や中央公民館本多町館等があり、多くの市民に利用されている。しかし、建物の老朽化や廃校となった小学校を改装し、児童生徒の安全を確保する体制

質問 本市には、生涯学習の基幹的施設として、長町研修館や中央公民館本多町館等があり、多くの市民に利用されている。しかし、建物の老朽化や廃校となった小学校を改装し、児童生徒の安全を確保する体制

質問 本市には、生涯学習の基幹的施設として、長町研修館や中央公民館本多町館等があり、多くの市民に利用されている。しかし、建物の老朽化や廃校となった小学校を改装し、児童生徒の安全を確保する体制

通学路安全マップの作成を 【升きよみ議員・共産党】

質問 連日報道されている子供の痛ましい事件に、心が凍りつく思いで

質問 連日報道されている子供の痛ましい事件に、心が凍りつく思いで

質問 連日報道されている子供の痛ましい事件に、心が凍りつく思いで

本会議の傍聴の受け付けは、開会当日、本庁新館7階の傍聴席入り口で行っています。

質問 連日報道されている子供の痛ましい事件に、心が凍りつく思いで

12月議会の質問者(発言順)

- 苗代 明彦** (かなざわ)
 ①市政に対する所感と新年度予算編成について ②建築物の安全・安心について ③本市商・工業の振興策について ④まちづくりにおける懸案事項について ⑤21世紀美術館について
- 澤飯 英樹** (自民金沢)
 ①明年度予算について ②行政改革における職員配置について ③沿道景観について ④「食育基本法」と学校給食について
- 森 一般** (社民)
 ①三位一体改革 ②新基本計画策定 ③障害者自立支援法 ④児童青少年育成支援 ⑤四たび、中学校選択制 ⑥フルサーマル計画 ⑦市民のつづきから
- 増江 啓** (公明党)
 ①三位一体の改革と行財政改革について ②障害者福祉施策について ③夜間景観の形成について ④日白雲楼ホテル跡について
- 近松美喜子** (共産党)
 ①三位一体改革について ②新年度予算編成方針と市長の政治姿勢に関して ③金沢市集中改革プランについて ④新幹線建設問題に関して
- 新村 誠一** (かなざわ)
 ①西部グリーンセンターについて ②公共交通について ③北陸新幹線整備について ④農業の振興について
- 黒沢 和規** (自民金沢)
 ①生涯学習施設の再編充実について ②家庭用動物の飼養と保管に関する問題について ③各種選挙の投票率向上につながる施策の展開について
- 松井 純一** (公明党)
 ①文化施設について ②観光施策について ③耐震改修促進法改正後の取り組みについて
- 升 きよみ** (共産党)
 ①安心して、安全に住み続けられるために ②子供たちが安心して過ごせることができるように ③高齢者、障害者の介護・福祉に関して ④安心して、商売をし続けるために
- 宮崎 雅人** (自民金沢)
 ①総合防災対策について ②新型インフルエンザについて ③金沢港について ④防災まちづくり協定について
- 北 篤司** (かなざわ)
 ①指定管理者制度について ②百万石まつりについて ③学校選択制について ④台湾との交流について
- 山野 之義** (自民金沢)
 ①行政改革について ②金沢の偉人に学ぶ ③石川県金沢食肉流通センターについて ④既存宅地制度について
- 森 雪枝** (かなざわ)
 ①民間委託のあり方について ②介護保険制度の改正について ③インフルエンザ予防対策について ④法定予防接種、麻疹・風しん混合ワクチン接種について ⑤児童相談所開設に当たって

12月定例会審議結果

番号	件名	本会議の結果
市長提出		
議案第1号	平成17年度金沢市一般会計補正予算(第6号)	決 賛成多数
議案第2号	平成17年度金沢市土地区画整理事業費特別会計補正予算(第1号)	決 全会一致
議案第3号	平成17年度金沢市公共用地先行取得事業費特別会計補正予算(第1号)	決 全会一致
議案第4号	平成17年度金沢市国民健康保険費特別会計補正予算(第1号)	決 全会一致
議案第5号	職員の服務等に関する条例の一部改正について	決 賛成多数
議案第6号	金沢市税賦課徴収条例の一部改正について	決 全会一致
議案第7号	金沢市教育プラザ富樫条例の一部改正について	決 全会一致
議案第8号	金沢市中央卸売市場業務条例の一部改正について	決 全会一致
議案第9号	金沢市営住宅条例の一部改正について	決 全会一致
議案第10号	金沢市自転車等駐車場条例の一部改正について	決 全会一致
議案第11号	金沢市火災予防条例の一部改正について	決 全会一致
議案第12号	事務の委託について(児童の一時保護に関する事務の委託)	決 全会一致
議案第13号	事務の委託について(児童の自立の支援に関する事務の委託)	決 全会一致
議案第14号	石川県市町村消防費じゅつ金組合の組織及び規約の変更について	決 全会一致
議案第15号	(木)新保町ほか)町の区域及び名称の変更並びに字の区域の廃止について	決 全会一致
議案第16号	字の区域の変更について(二保町)	決 全会一致
議案第17号	市道の路線認定について	決 全会一致
議案第18号	市道の路線変更について	決 全会一致
認定第1号	平成16年度金沢市歳入歳出決算認定について	認 賛成多数
認定第2号	平成16年度金沢市公営企業特別会計決算認定について	認 賛成多数
諮問第1号	人権擁護委員候補者推薦に関し答申を求めるについて 米林 節子氏 吉谷 和彦氏 義本 浩氏	諮問のとおり返申
議員提出		
議案第1号	真の地方分権改革の確実な実現に関する意見書	決 賛成多数
議案第2号	道路の整備促進等に関する意見書	決 賛成多数
議案第3号	議会制度改革の早期実現に関する意見書	決 全会一致
議案第4号	登下校時における児童の安全確保を求める意見書	決 全会一致
議案第5号	違法建築物の対策強化と被害者救済を求める意見書	決 全会一致
議案第6号	新型インフルエンザ対策強化を求める意見書	決 全会一致
議案第7号	違法伐採問題への対応強化を求める意見書	決 全会一致
議案第8号	建設国保組合の安定運営に関する意見書	決 全会一致
議案第9号	改造エプガン対策の強化を求める意見書	決 全会一致
請願第28号	小学校3年以上にも35人以下学級を求める請願	不採択
請願第29号	社会保障制度の充実と「最低保障年金制度の創設」等を国に求める意見書の採択を求める請願	不採択

決算審査特別委員会の要望事項

- 今後とも財政の健全化に向け、水道事業については、県水受水単価の見直しについて、引き続き努力されたい。また、上下道の将来に向けての安定的供給、事業展開のため、別途議論されている地下水の利用について、枯渇や地盤沈下などの環境面にとどまらず、地下水の有限性を認識した上で関係局と連携し、総合的な観点から対策の検討を進められたい。
- 公設花き地方卸売市場については、市場内で不正取引が行われたことを重く受けとめ、今後二度このようなことが生じないよう、管理監督者として再発防止に格段の注意を払うとともに、生産者、消費者の信頼の増進と、適正な取引をもって市民生活の安定に資するといつ、公設市場の機能が果たされるよう、なお一層努力されたい。

給与条例改正等について臨時議会を開催

去る十一月二十八日、平成十七年臨時第一回市議会が開催されました。これは、職員等の給与を国家公務員に準じて改定するために開催されたもので、会議の冒頭、山出市長から提案理由の説明がありました。その後、総務常任委員会での議案審査を経て、再開された本会議において、採決が行われ「職員の給与に関する条例の一部改正」及び「特別職の職員の給与に関する条例の一部改正」について、賛成多数で可決され、住民訴訟に係る弁護士費用の追加を内容とする一般会計予算の「専決処分の報告」など報告二件は、全会一致で承認されました。

春本番までには、もう少し時間をかけ、健康の維持に努めたいものがちですが、冬場こそ適度な運動を心がけ、健康の維持に努めたいものです。

日本選手団の活躍を見送すまいと、ともしればテレビの前に釘づけとなりがちですが、健康の維持に努めたいものです。

春本番までには、もう少し時間をかけ、健康の維持に努めたいものがちですが、冬場こそ適度な運動を心がけ、健康の維持に努めたいものです。

春の訪れが待ち遠しいきよこのころ、皆様いかがお過ごしでしょうか。議案だより第百二十六号をお届けします。

さて、来る二月十日から、イタリアのトリノで第二十回オリンピック総務常任委員会での議案審査を経て、再開された本会議において、採決が行われ「職員の給与に関する条例の一部改正」及び「特別職の職員の給与に関する条例の一部改正」について、賛成多数で可決され、住民訴訟に係る弁護士費用の追加を内容とする一般会計予算の「専決処分の報告」など報告二件は、全会一致で承認されました。

編集後記

次の定例会は3月に開かれる予定です。[お問い合わせは、議会事務局(220)2392へ。] この用紙は古紙40%の再生紙を使用しています